

お茶会だより 5月号

矢島保育園 R3.5.26(水)

「お茶会楽しみ」「次はいつ?」とお茶会の日を指折り数えている子ども達です。今月は、全員参加のお茶会となりました。



手掛け車両～「薰風」

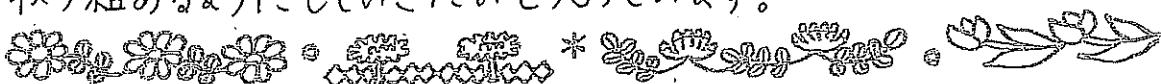
置き物～香合「宝珠」

お花～「ボタン」

お菓子～「バウムクーヘン」

2回目のお茶会では、茶室に入る前の準備から、「先生こうだったよね！」と自分達からすすぐでやろうとする姿が見られ、お稽古を楽しみに、そして元気張るとする気持ちが伝わってきました。

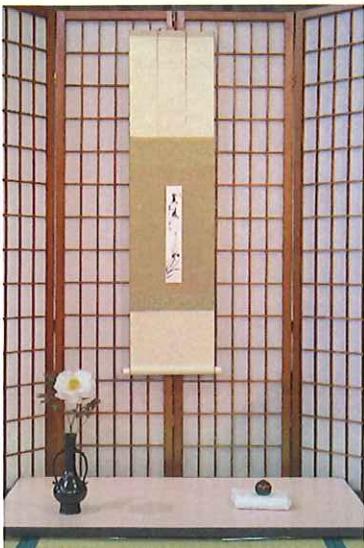
今回は、箸を使ってお菓子をいたたく作法を教えていただきました。箸の扱い方に苦戦少し、お菓子を転がしてしまったハプニングもありましたが、覚えようと元気張っている姿が見られました。正しい箸の持ち方がお茶会にも繋がっていきますので、日々の生活の中で繰り返し練習をし、自信をもって取り組めるようにしていきたいと思っています。



：小襷糸（かいし）： 小ぶりの和糸で、お茶会では、お菓子を取る時にお皿のようなく役目として使用する糸です。

次回は、茶花。茶室に飾る季節の花を生けるお稽古をします。

【今月の床の間】



香合の中には、香りのする香木が入っていました。

掛け軸の「薰風」は、ちょうど今頃に吹く心地よい風のこと。みんなの事を見守る爽やかな風がふく中、5月のお茶会がスタートしました。



【掛け軸】薰風

【茶花】ボタン

【香合】宝珠

【お菓子】バウムクーヘン

【お茶会の様子】

今月は、お箸を使ってお菓子をいただきました。いつも使っている箸よりも長さがあり、子ども達にとっては扱いづらそうでしたが、右手・左手を交互に使い、真剣に取り組んでいました。



お箸の正しい持ち方を普段から心がけていくことが大切です！



お茶会で交わされる様々な挨拶。まだ自信がなく、声も小さくなってしまいがちですが、元気にできるよう練習を重ねていきたいと思います。

次回のお稽古では茶花に挑戦します！